

バスケの街づくり推進委員会の役割について

○市の要綱では・・

委員会の役割は、①「バスケの街づくりに関する基本計画の策定について市と協働で検討し、その結果を市長に提言すること」②「バスケの街づくりに関する基本計画（第2次能代市バスケの街づくり推進計画）の点検及び推進を市と協働で行うこと」。

○期待される役割として・・

・計画の推進

委員で連携し計画内容を把握し、実際に取組を行い、取組のサポートを行ったりする。また、計画推進のための方策を考え、PRや働きかけを行う。

・計画の点検

バスケの街づくりの実態を把握し、実態を測る指標と目標値を検討する。
また、数値データ等をもとに、計画の推進状況をチェックする。

・計画の策定

バスケの街づくり推進計画の推進状況の点検を行い、次計画の策定の必要性も含め検討する。必要であれば、計画の策定を行う。

○委員会では具体的に・・

話し合った企画・イベント等を実施したり、数値データの項目や目標とする数値を検討したりする。

企画・イベント等については、委員会として実施できるもの、所属団体等で実施できるものなど、実際に取り組んでみることで、計画の推進につながると同時に、実態を測る指標や目標値を検討する際の材料とする。これらの具体的な進め方や方向性については、委員会で話し合って決めていく。

今後は計画の必要性や新たな計画の策定方法も話し合って決めていく。

○市の役割は・・

市では、行政ができる取組を順次実施していくとともに、委員会や関係団体、民間等と連携して取り組んでいく。

また、支援制度（バスケの街づくり市民チャレンジ事業補助金）等により、バスケの街づくりを行う団体とその他の団体等とのつながりを作っていくと同時に、実施主体の形成を促進していく。

委員会では、協働パートナーとして、会議や企画・イベント等に加わるとともに、委員会として予算が必要となる場合は、市の予算化の検討も行う。